

平成25年11月6日

平成25年（2013年）12月期
第3四半期決算短信 補足資料

今日を愛する。

LION

ライオン株式会社

【連結業績】

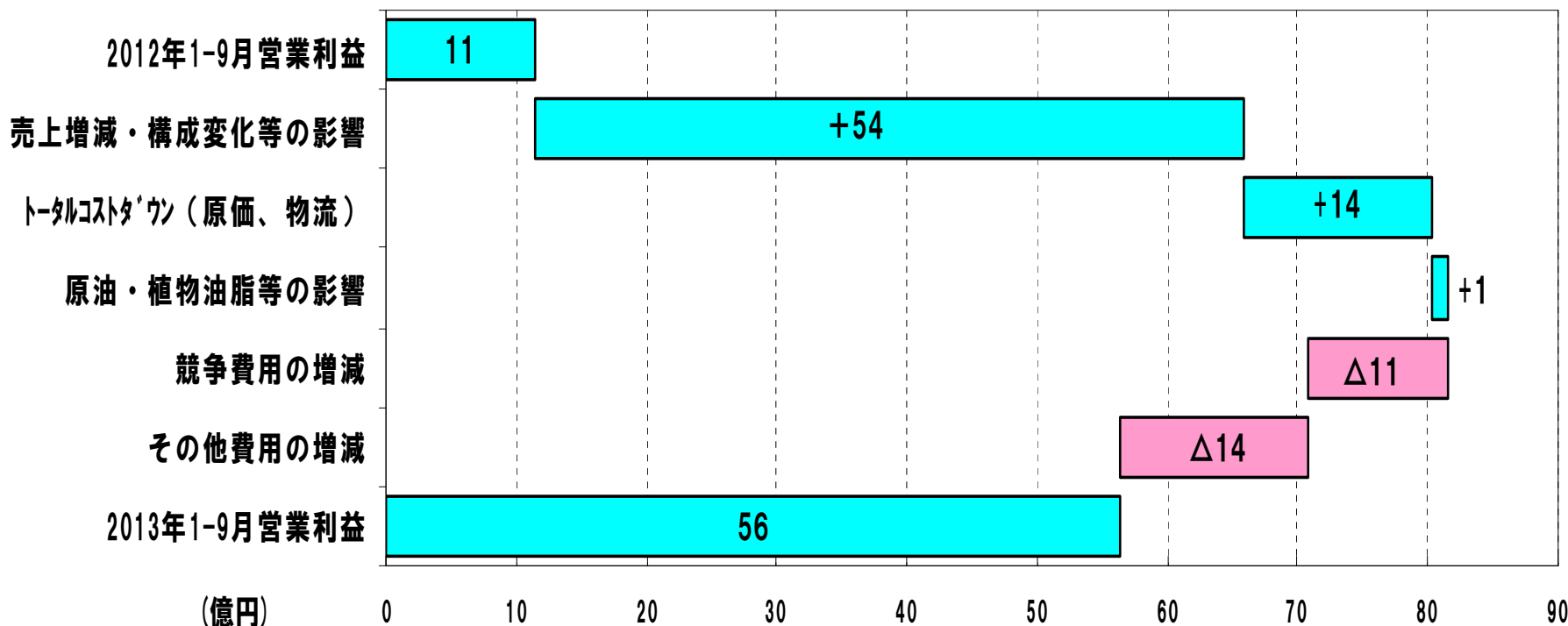
(単位：億円)

	2013年 1－9月	2012年 1－9月	前年同期増減	
			額	率 (%)
売上高	2,522.2	2,382.8	139.3	5.8
営業利益	56.4	11.4	45.0	394.1
経常利益	67.1	19.4	47.6	244.6
四半期純利益	33.7	0.8	32.8	－
一株当たり四半 期純利益 (円)	12.58	0.32	12.26	－

【連結業績の概況】

- 1) 売上高2,522.2億円（前年同期比+139.3億円、前年同期比+5.8%、
為替変動の影響額+105.1億円、為替の影響を除いた実質前年同期比+1.4%）
海外は、タイを中心に現地通貨ベースで6.0%の伸び(外部売上高)となりました。
また、国内では高残香柔軟剤や洗濯用液体洗剤が好調なファブリックケア分野、
機能性食品等の通販事業が伸長し、堅調に推移しました。
- 2) 営業利益56.4億円（前年同期比+45.0億円、前年同期比+394.1%）
売上の増加に伴う粗利増に加え、高付加価値製品の育成による商品構成の改善や
国内での販売促進費の効率化に取組み、営業利益は前年同期と比較して大幅に改
善しました。
- 3) 経常利益67.1億円（前年同期比+47.6億円、前年同期比+244.6%）
営業利益の改善により、経常利益は前年同期と比べ大幅に改善しました。
- 4) 四半期純利益33.7億円（前年同期比+32.8億円）
経常利益の改善に加え、投資有価証券売却益の計上により四半期純利益は前年同
期と比べ大幅に改善しました。

【営業利益増減要因】



売上高の増加に加え、商品構成の改善に取り組み、営業利益が大幅に改善しました。

◇売上増減・構成変化等の影響：

売上高は海外を中心に増収となりました。また、国内の商品構成が改善したことに加え、海外においてもタイのオーラルケア分野等の収益性の高い分野が伸長したことから粗利益額が増加しました。

◇競争費用の増減：

海外は積極的なマーケティング投資により競争費用が増加しましたが、国内では販売促進費の効率化に取り組み、競争費用の売上比率は低下しました。

4. 2013年第3四半期業績ハイライト

【セグメント別】

(単位：億円)

	売上高				セグメント利益 (営業利益)			
	2013年 1-9月	2012年 1-9月	増減		2013年 1-9月	2012年 1-9月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	1,883.0	1,881.4	1.5	0.1	31.9	△11.4	43.4	—
産業用品	373.6	364.5	9.0	2.5	6.1	2.1	3.9	185.4
海外	569.0	432.7	136.3	31.5	11.8	12.6	△0.8	△6.5
その他	207.2	220.9	△13.6	△6.2	5.9	7.7	△1.7	△23.0
小計	3,033.0	2,899.7	133.2	4.6	55.9	11.0	44.8	404.9
調整額	△510.8	△516.8	6.0	—	0.5	0.3	0.1	49.3
連結計	2,522.2	2,382.8	139.3	5.8	56.4	11.4	45.0	394.1

◇一般用消費財事業は、高残香柔軟剤や洗濯用液体洗剤が好調なファブリックケア分野、「ナイスリムエッセンス ラクトフェリン」をはじめとする通販商品の売上が好調に推移しました。また、セグメント利益は、高付加価値製品の売上構成を高めるとともに販売促進費の効率化に取り組み、前年同期比4.3億円増加し大幅に改善しました。

◇産業用品事業は、売上の増加に加え、利益性の高い海外向けカーボン等が好調に推移し、セグメント利益は約4億円増加しました。

◇海外事業は、タイの日用品全般が好調に推移し、全体の売上は前年同期比31.5%の増収となりました(為替変動の影響を除いた実質売上高は同6.1%増)。セグメント利益は市場地位向上に向けて競争投資を増やしたため前年同期比6.5%減少しました。

◇その他は、建設請負業が減収となり、全体の売上高、セグメント利益は前年同期を下回りました。

5. 2013年第3四半期業績ハイライト

【セグメント別売上高】

(単位：億円)

	売上高			
	2013年 1-9月	2012年 1-9月	増減	
			額	率 (%)
一般消費財	1,883.0	1,881.4	1.5	0.1
	1,717.4	1,716.7	0.7	0.0
産業用品	373.6	364.5	9.0	2.5
	227.1	221.6	5.4	2.5
海外	569.0	432.7	136.3	31.5
	539.5	409.8	129.7	31.7
その他	207.2	220.9	△13.6	△6.2
	38.0	34.5	3.4	10.0
売上高計	3,033.0	2,899.7	133.2	4.6
外部売上高計	2,522.2	2,382.8	139.3	5.8

◇上段：売上高、下段：外部売上高

なお、売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでいます。

6. 2013年の連結業績予想

通期の連結業績予想については変更しておりません。

(単位：億円)

	2013年	2012年	前年増減	
			額	率(%)
売上高	3,520.0	3,351.7	168.2	5.0
営業利益 対売上比(%)	100.0 2.8	72.1 2.2	27.8	38.6
経常利益 対売上比(%)	110.0 3.1	85.6 2.6	24.3	28.4
当期純利益 対売上比(%)	60.0 1.7	42.3 1.3	17.6	41.6

〈参考資料〉

市場環境（家庭品）

当社参入主要40市場計 対前年同期比（％）

	2008年 年計	2009年 年計	2010年 年計	2011年 年計	2012年 年計	2013年 1-9月
販売金額	100	102	102	101	101	102
販売個数	100	103	103	101	102	102
平均単価	100	99	99	99	99	100

(株)インテージ S R Iデータ（2010年以前は、当社参入主要44市場
2011～2012年は、当社参入主要42市場）

市場環境（一般用医薬品）

当社参入主要8市場計 対前年同期比（％）

	2008年 年計	2009年 年計	2010年 年計	2011年 年計	2012年 年計	2013年 1-9月
販売金額	98	101	96	98	98	99
販売個数	99	101	98	98	99	99
平均単価	100	100	98	100	99	100

(株)インテージ S D Iデータ

〈参考資料〉

【第3四半期 連結会計期間 業績】

(単位：億円)

	2013年 7-9月	2012年 7-9月	前年増減	
			額	率 (%)
売上高	861.8	784.1	77.6	9.9
営業利益	27.7	△11.0	38.7	-
経常利益	28.0	△8.8	36.8	-
四半期純利益	12.7	△10.7	23.4	-

〈参考資料〉

【第3四半期 連結会計期間 セグメント別業績】

(単位：億円)

	売上高				セグメント利益 (営業利益)			
	2013年 7-9月	2012年 7-9月	増減		2013年 7-9月	2012年 7-9月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	640.2	613.3	26.8	4.4	18.7	△20.7	39.5	-
産業用品	133.0	122.1	10.9	8.9	3.5	1.6	1.9	114.0
海外	191.6	149.6	41.9	28.0	3.5	3.9	△0.4	△10.9
その他	78.2	77.0	1.2	1.6	2.6	2.8	△0.2	△7.5
小計	1,043.2	962.2	80.9	8.4	28.4	△12.3	40.7	-
調整額	△181.4	△178.1	△3.3	-	△0.7	1.2	△1.9	-
連結計	861.8	784.1	77.6	9.9	27.7	△11.0	38.7	-

今日を愛する。 LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※金額は表示単位未満切捨てで表示しております。